



公民館の現代的役割を考える

～”温故創新” 草創期と今、そして未来をつなぐ～

主催：長野県生涯学習推進センター 共催：長野県公民館運営協議会

少子高齢人口減少により、多くの地域が存続の危機を迎えています。一方地球温暖化が原因と思われる豪雨災害などが多発し、各地で復旧・復興の取組が進められています。そして本年はコロナ禍により社会的孤立など様々な課題が顕在化しています。

住民自身による郷土復興の拠点として誕生した公民館ですが、このように新たな課題が取り巻く現代の地域社会における、これからの公民館の役割とは何かを考えます。



うえだ ゆきお

【講師紹介】上田 幸夫 氏

東京教育大学大学院教育学研究科修士課程修了。東洋大学助手、日本体育大学講師を経て1998年より同大体育学部教授。現在は同大スポーツマネジメント学部教授、日本公民館学会会長、川崎市社会教育委員会議議長を務めている。その間月刊社会教育編集長、社会教育研究全国協議会委員長を歴任。東日本大震災後東北地方で「復興公民館」の取組にもかかわっている。主な著書として「公民館を創る～地域に民主主義を紡ぐ学び～」、編著「現代の貧困と社会教育」など。

《開催日》 令和2年 **11月27日 (金)**

《会場》

○オンライン (Zoom ミーティング使用)

○長野県生涯学習推進センター (パソコンはちょっと苦手…という方向け)
(長野県総合教育センター内) [塩尻市]

《内容・日程》

受付	9:15～9:45
開講式	9:45～10:00
講義	10:00～11:00
「公民館の現代的役割を考える ～“温故創新” 草創期と今、そして未来をつなぐ～」	
日本体育大学教授 日本公民館学会会長 上田 幸夫 氏	
実践発表	11:10～12:00
塩尻市広丘公民館 館長 三澤 深 氏	
飯田市下久堅公民館・未来塾 原 豊 氏	
昼食休憩	12:00～13:00
パネルディスカッション	13:00～14:30
「担い手と支え手が語る、公民館の現代的役割」	
上記3人に加えて	
塩尻市中央公民館 主事 安藤 寿秀 氏	
飯田市下久堅公民館 主事 小澤 亮 氏	
振り返り	14:30～15:20
まとめ (アンケート記入)	15:20～15:30

参加費無料!

《申込み》締切日：11月20日 (金) 先着順

オンライン希望者 40名

- 当センターのHPから、「ながの電子申請サービス」を利用して申し込むか、メールアドレスに申込書 (HP掲載) を添付して申し込んでください。詳しい内容をHP「講座申込みと参加方法について」に掲載していますのでご確認ください。なお、後日、Zoomの視聴用URL等をメールにてお知らせします。

センター会場希望者 40名

- 申込書に記入の上、FAX、Eメールまたは郵送で申し込んでください (電話も可)。折り返し、受付確認の連絡をします。

《その他》センター会場希望者の方へ

- 食堂が休業中ですので、昼食をご持参ください。
- 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用をお願いします。当日朝、体調の悪い方は参加をご遠慮ください。

問い合わせ・申込先：長野県生涯学習推進センター
(所長) 木下 巨一 (担当) 同左
〒399-0711 塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4
TEL : 0263-53-8822 FAX : 0263-53-8825
E-mail : shogaigakushu@pref.nagano.lg.jp



ホームページはこちら